

別表第三・第四・第五（1）（2）評価一覧（案）

別表第三 社会生活を営むために必要な機能の維持・向上に関する目標
 (1) こころの健康

2021.10.18 時点

項目	評価指標	策定時のベースライン値	中間評価	最終評価（最新値）	目標値	（変更後）目標値	評価	項目評価
①自殺者の減少（人口10万人当たり）	自殺者の割合（人口10万人当たり）	23.4	16.8	15.7	19.4	13.0以下	B	B
		平成22年	平成28年	令和元年	平成28年	令和8年度		
②気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合の減少	気分障害・不安障害に相当する心理的苦痛を感じている者の割合	10.4%	10.5%	10.3%	9.4%		C	C
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度			
③メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合の増加	メンタルヘルスに関する措置を受けられる職場の割合	33.6%	56.6%	59.2%/61.4%	100%		B*	B*
		平成19年	平成28年	平成30年/令和2年	令和2年度			
④小児人口10万人当たりの小児科医・児童精神科医師の割合の増加	小児人口10万人当たりの小児科医師の割合	94.4	108.5	113.8	増加傾向へ	増加傾向へ	A	A
		平成22年	平成28年	平成30年	平成26年	令和4年度		
	小児人口10万人当たりの児童精神科医師の割合	10.6	12.9	17.3	増加傾向へ	増加傾向へ	A	
		平成21年	平成28年	令和元年度	平成26年	令和4年度		

(2) 次世代の健康

項目	評価指標	策定時のベースライン値	中間評価	最終評価（最新値）	目標値	（変更後）目標値	評価	項目評価
①健康な生活習慣（栄養・食生活、運動）を有する子どもの割合の増加 ア 朝・昼・夕の三食を必ず食べることに気をつけて食事をしている子どもの割合の増加	朝・昼・夕の三食を必ず食べることに気をつけて食事をしている子どもの割合 小学5年生	89.4%	89.5%	—	100%に近づける	/	E	
		平成22年度	平成26年度	—	令和4年度			
①健康な生活習慣（栄養・食生活、運動）を有する子どもの割合の増加 イ 運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割合の増加	（参考値）週に3日以上 小学5年生男子	61.5%	59.2%	/	増加傾向へ	評価指標を変更		B*
		平成22年度	平成25年度	/	令和4年度			
	（参考値）週に3日以上 小学5年生女子	35.9%	33.6%	/	増加傾向へ	評価指標を変更		
		平成22年度	平成25年度	/	令和4年度			
①健康な生活習慣（栄養・食生活、運動）を有する子どもの割合の増加 （変更後）イ 運動やスポーツを習慣的に行っていない子どもの割合の減少	（変更後）一週間の総運動時間が60分未満の子どもの割合 小学5年生男子	10.5%	6.4%	7.6%	減少傾向へ	/	B*	B*
		平成22年度	平成29年度	令和元年度	令和4年度			
	（変更後）一週間の総運動時間が60分未満の子どもの割合 小学5年生女子	24.2%	11.6%	13.0%	減少傾向へ	/	B*	
		平成22年度	平成29年度	令和元年度	令和4年度			
② 適正体重の子どもの増加 ア 全出生数中の低出生体重児の割合の減少	全出生数中の低出生体重児の割合	9.6%	9.4%	9.4%	減少傾向へ	減少傾向へ	C	
		平成22年	平成28年	令和元年	平成26年	令和4年		
② 適正体重の子どもの増加 イ 肥満傾向にある子どもの割合の減少	（参考値）小学5年生の中等度・高度肥満傾向児の割合 男子	4.60%	4.55%	5.12%	減少傾向へ	参考値とする		D
		平成23年度	平成28年度	令和元年度	平成26年			
	（参考値）小学5年生の中等度・高度肥満傾向児の割合 女子	3.39%	3.75%	3.63%	減少傾向へ	参考値とする		
		平成23年度	平成28年度	令和元年度	平成26年			
	（変更後）小学5年生の肥満傾向児の割合	8.59%	8.89%	9.57%	児童・生徒における肥満傾向児の割合 7.0%	/	D	
		平成23年度	平成29年度	令和元年度	令和6年度			

(3) 高齢者の健康

項目	評価指標	策定時のベースライン値	中間評価	最終評価（最新値）	目標値	（変更後）目標値	評価	項目評価
①介護保険サービス利用者の増加の抑制	介護保険サービス利用者数	452万人	521万人	567万人	657万人		B*	B*
		平成24年度	平成27年度	令和元年度	令和7年度			
②認知機能低下ハイリスク高齢者の把握率の向上	認知機能低下ハイリスク高齢者の把握率	0.9%	3.7%		10%	項目を変更		
		平成21年度	平成26年度		令和4年度			
（変更後）②認知症サポーター数の増加	認知症サポーター数	330万人	882万人	1,264万人/1,317万人	1200万人		A	A
		平成23年度	平成28年度	令和元年度/令和2年度	令和2年度			
③ロコモティブシンドローム（運動器症候群）を認知している国民の割合の増加	ロコモティブシンドローム（運動器症候群）を認知している国民の割合	44.4% （参考値：17.3%）	46.8%	44.8%/44.6%	80%		C	C
		平成27年度 （参考値：平成24年度）	平成29年度	令和元年度/令和3年度	令和4年度			
④低栄養傾向（BMI20以下）の高齢者の割合の増加の抑制	低栄養傾向（BMI20以下）の高齢者の割合	17.4%	17.9%	16.8%	22%		A	A
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度			
⑤足腰に痛みのある高齢者の割合の減少（千人当たり）	足腰に痛みのある高齢者の割合 男性	218人	210人	206人	200人		B*	B*
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度			
	足腰に痛みのある高齢者の割合 女性	291人	267人	255人	260人		A	
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度			
⑥高齢者の社会参加の促進（就業又は何らかの地域活動をしている高齢者の割合の増加）	（参考値）何らかの地域活動をしている高齢者の割合 男性	64.0%	(62.0%)		80%			E
		平成20年度	(平成25年度)		令和4年度			
	（参考値）何らかの地域活動をしている高齢者の割合 女性	55.1%	(60.2%)		80%			
		平成20年度	(平成25年度)		令和4年度			
	（変更後）高齢者の社会参加の状況 男性	63.6%	62.4%	—	80%		E	
		平成24年	平成28年	—	令和4年度			
（変更後）高齢者の社会参加の状況 女性	55.2%	55.0%	—	80%		E		
	平成24年	平成28年	—	令和4年度				

別表第四 健康を支え、守るための社会環境の整備に関する目標

項目	評価指標	策定時のベースライン値	中間評価	最終評価（最新値）	目標値	（変更後）目標値	評価	項目評価
①地域のつながりの強化 （居住地域でお互いに助け合っていると思う国民の割合の増加）	（参考値）自分と地域のつながりが強い方だと思う割合	（参考値） 45.7% 平成19年			65% 令和4年度	評価指標を変更	/	C
	（変更後）居住地域でお互いに助け合っていると思う国民の割合	50.4% 平成23年	55.9% 平成27年	50.1% 令和元年	65% 令和4年度			
②健康づくりを目的とした活動に主体的に関わっている国民の割合の増加	（参考値）健康や医療サービスに関係したボランティア活動をしている割合	（参考値） 3.0% 平成18年			25% 令和4年度	評価指標を変更	/	E
	（変更後）健康づくりに関係したボランティア活動への参加割合	27.7% 平成24年	27.8% 平成28年	— —	35% 令和4年度			
③健康づくりに関する活動に取り組み、自発的に情報発信を行う 企業登録数の増加	企業登録数	420社 平成23年度	3,751社 平成28年度		3,000社 令和4年度	評価指標を変更	/	B
（変更後）③健康づくりに関する活動に取り組み、自発的に情報発信を行う 企業等登録数の増加	参画企業数	233社 平成23年度	2,890社 平成28年度	4,182社 令和元年度	3,000社 令和4年度			
		参画団体数	367団体 平成23年度	3,673団体 平成28年度	5,476団体 令和元年度	7,000団体 令和4年度	B	
④健康づくりに関して身近で専門的な支援・相談が受けられる民間団体の 活動拠点数の増加	（参考値）民間団体から報告のあった活動拠点数	（参考値） 7,134 平成24年	（参考値） 13,404 平成27年	— —	15,000 令和4年度		E	E
⑤健康格差対策に取り組む自治体の増加（課題となる健康格差の実態を把握し、 健康づくりが不利な集団への対策を実施している都道府県の数）	課題となる健康格差の実態を把握し、健康づくりが不利な集団への対策を実施している都道府県の数	11	40	41	47		B	B
		平成24年	平成28年	令和元年	令和4年度			

別表第五 栄養・食生活、身体活動・運動、休養、飲酒、喫煙及び歯・口腔の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善に関する目標

(1) 栄養・食生活

項目	評価指標	策定時のベースライン値	中間評価	最終評価(最新値)	目標値	(変更後) 目標値	評価	項目評価	
①適正体重を維持している者の増加 (肥満(BMI25以上)、やせ(BMI18.5未満)の減少)	20~60歳代男性の 肥満者の割合	31.2%	32.4%	35.1%	28%		D	C	
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度				
	40~60歳代女性の 肥満者の割合	22.2%	21.6%	22.5%	19%		C		
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度				
	20歳代女性のやせの者の割合	29.0%	20.7%	20.7%	20%		C		
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度				
②適切な量と質の食事をとる者の増加 ア 主食・主菜・副菜を組み合わせた 食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合の増加	主食・主菜・副菜を組み合わせた 食事が1日2回以上の日がほぼ毎 日の者の割合	68.1%	59.7%	56.1%/36.4%	80%		D	C	
		平成23年度	平成28年度	令和元年度/令和2年度	令和4年度				
②適切な量と質の食事をとる者の増加 イ 食塩摂取量の減少	食塩摂取量	10.6g	9.9g	10.1g	8g		B*		
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度				
②適切な量と質の食事をとる者の増加 ウ 野菜と果物の摂取量の増加	野菜摂取量の平均値	282g	277g	281g	350g		C		D
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度				
	果物摂取量100g未満の者の割合	61.4%	62.4%	63.3%	30%		D		
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度				
③共食の増加(食事を1人で食べる子どもの割合の減少)	朝食 小学生	15.3%	11.3%	—	減少傾向へ		E	E	
		平成22年度	平成26年度	—	令和4年度				
	朝食 中学生	33.7%	31.9%	—	減少傾向へ		E		
		平成22年度	平成26年度	—	令和4年度				
	夕食 小学生	2.2%	1.9%	—	減少傾向へ		E		
		平成22年度	平成26年度	—	令和4年度				
	夕食 中学生	6.0%	7.1%	—	減少傾向へ		E		
		平成22年度	平成26年度	—	令和4年度				
④食品中の食塩や脂肪の低減に取り組む食品企業及び飲食店の登録数の増加	食品企業登録数	14社	103社		100社		A	B*	
		平成24年度	平成29年度		令和4年度				
	飲食店登録数	17,284店舗	26,225店舗	24,441店舗	30,000店舗		B*		
		平成24年	平成29年	令和元年	令和4年度				
⑤利用者に応じた食事の計画、調理及び栄養の評価、改善を実施している特定給食施設の割合の増加	(参考値) 管理栄養士・ 栄養士を配置している施設の割合	70.5%	72.7%	74.7%	80%		B*	B*	
		平成22年度	平成27年度	令和元年度	令和4年度				

(2) 身体活動・運動

項目	評価指標	策定時のベースライン値	中間評価	最終評価（最新値）	目標値	（変更後）目標値	評価	項目評価
①日常生活における歩数の増加	20歳～64歳 男性	7,841歩	7,769歩	7,864歩	9,000歩		C	C
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度			
	20歳～64歳 女性	6,883歩	6,770歩	6,685歩	8,500歩		C	
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度			
	65歳以上 男性	5,628歩	5,744歩	5,396歩	7,000歩		C	
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度			
	65歳以上 女性	4,584歩	4,856歩	4,656歩	6,000歩		C	
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度			
②運動習慣者の割合の増加	20歳～64歳 男性	26.3%	23.9%	23.5%	36%		C	C
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度			
	20歳～64歳 女性	22.9%	19.0%	16.9%	33%		D	
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度			
	65歳以上 男性	47.6%	46.5%	41.9%	58%		C	
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度			
	65歳以上 女性	37.6%	38.0%	33.9%	48%		C	
		平成22年	平成28年	令和元年	令和4年度			
③住民が運動しやすいまちづくり・環境整備に取り組む自治体数の増加	住民が運動しやすいまちづくり・ 環境整備に取り組む自治体数	17	29	34	47		B*	B*
		平成24年	平成28年	令和元年	令和4年度			